

「平成24年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会
(第2回)」議事概要

I 日 時

平成24年9月5日(水) 10:00～12:10

II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構6階会議室1～3

III 出席委員(敬称略)

中村 洋(慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授)

松田 憲二(有限会社マツダ・ビジネス・コンサルティング 代表取締役)

和田 義博(公認会計士)

前川 行久(独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事)

宗岡 徹(独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事(非常勤))

IV 議 題

- (1) 10月から12月末日にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件に係る事前点検
- (2) 前回審議した調達予定案件に係る契約締結状況
- (3) その他

V 議事内容

- (1) 10月から12月末日にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件に係る事前点検
10月から12月末日にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件について概要説明が行われた。その後、各部毎に個別案件について説明が行われ、審議が行われた。

委員からの主な質問・意見に対する当機構の回答	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在機構が入居している新霞が関ビルの貸室定期賃貸借契約は、ビル管理者との随意契約であるため、事前に周辺の相場を確認しておいたほうがよい。 ・ 総合評価落札方式における重点項目の点数配分を精査するとともに、外部委員の導入を検討するよう努められたい。 ・ 「新霞が関ビル 18 階東側増床に伴う通信工事」等、前回の調達が一者応札であった案件の原因分析及び今回の改善方策如何。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 価格水準については、他のテナントや相場に比べ、安いと評価しているところであるが、ご意見を踏まえ、今後更に検討いたしたい。 ・ ご意見を踏まえ、対処いたしたい。 ・ 公告期間が短く、他社が検討する時間が短かったこと等が原因と思料されるため、公告期間の延長を行っている

(2) 前回までに審議した調達予定案件に係る契約締結状況（報告事項案件）

前回までに審議した調達予定案件に係る契約締結状況について、概要説明が行われた。

委員からは、本委員会において事前点検案件として審議後、長期間未実施の事業は速やかに執行すべきとの意見があった。

(3) その他

資料 4 「一者応札・応募等改善に向けての取組について」及び資料 5 「オープンカウンター方式による調達の取扱いについて（案）」に係る説明が行われた。

資料 4 では、2 か年連続で一者応札であった案件のフォローアップは臨時開催する本委員会で審議すること、また資料 5 では、オープンカウンター方式（類型・規模限定）の導入は問題がないことが各委員により確認された。